



学校教育目標

[知] 進んでできる子・考える子
[徳] 心豊かな子
[体] たくましい子

今月の生活目標

人の話をしっかり聞きます



10月のむくの木

歌のもつ不思議な力

校長 佐藤 貴広

昨年の4月、川口市の教職員就任式の中で、「市民歌」をこれほど歌えるところがあるのかと驚いたことを覚えています。壇上の方だけでなく、まわりの教職員も歌詞を見ることなく歌っていました。本校の教職員によれば、子供の頃から歌っているので、メロディが流れれば、自然と歌詞が浮かび、歌えるとのことでした。今年の運動会でも子供たちと一緒に川口市民歌を歌う保護者の方がたくさんいました。親子で一緒に歌える郷土の歌があるというのはとても素敵です。

歌には不思議な力があるように思います。その一つが、歌を聞くと、その歌を歌ったり何度も聴いたりした当時の記憶や情景がよみがえることです。例えば、ふとしたときに、その曲が流れていた瞬間にタイムスリップするような感覚です。私は、あるアニメのテーマ曲を聞くと、中学生の時、そのアニメの開始時刻に間に合うように全力で走って帰ったときのことを思い出します。皆さんは、いかがですか。

先月の25日(金)と26日(土)には、それぞれ、校内音楽会と学校公開としての音楽会を開催しました。両日とも、子供たちの明るく伸びやかな歌声に体育館内が包まれました。リコーダーや鍵盤ハーモニカ、打楽器などを用いた合奏では、子供たちの奏でる音色、響きが全身から伝わってきました。何よりも、子供たちの真剣で一生懸命な姿に、胸がいっぱいになる音楽会となりました。26日(土)は、ご家族の参観人数の制限をなくし、たくさんの方に参観いただくことができました。保護者の皆様には、座席の入れ替えや参観時のマナー等についてご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。子供たちとご家族の皆様と教職員とで、感動を共有できた音楽会になったことと思います。何度も何度も時間を惜しんで練習してきたクラスの曲は、子供たちにとって、「あの頃のこと」「その瞬間」を思い出す曲となったのではないのでしょうか。

いよいよ、今月は9日(土)に開校50周年記念式典を開催します。式典はI部とII部の2部構成とし、II部は、子供たち主体の企画・運営で行います。最後は、全校児童で童謡「やあ！」を歌い、皆で50周年を祝います。この曲は一年生を迎える会の際、全校で歌う曲で、本校の子供たちが大好きな歌です。この曲を歌い始めると、子供たちが笑顔で踊りだし、会場が温かな一体感に包まれていきます。子供たちが将来、ふとしたときに、「やあ！」の曲を聞いたとき、開校50周年式典に参加したことを思い出し、朝日西小で過ごしたことを誇りと思える式典となれば、これ以上嬉しいことはありません。

保護者の皆様、地域の皆様、今月も本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、どうぞよろしく願いいたします。